1 指標の進捗状況

- ・「静岡県行政経営革新プログラム(計画期間: H30~R3 年度)」に掲げた11の 成果指標及び40の進捗評価指標は、平成30年度は概ね堅調に推移している。
- ・職員の労働時間に係る指標は、目標を僅かに下回っている。

〇 成果指標の状況

	取組の柱	指標	H28 (基準値)	H29	H30	進捗	R3 目標
I現場に	1 戦略的な情 報発信と透 明性の向上	マスメディアに取り 上げられた県政情報 件数	9,548件	9,615件	10,895件	(B)	14,000 件
立脚した	2 県民参画の 促進	パブリックコメント で県民意見が寄せら れた案件の割合	70.7%	66.2%	67.3%	→ 基準値 以下	100%
施策の構築	3 民間・市町・地域との連	民間が企画段階から 参画する協働事業数 の割合	51%	59.9%	61.4%	(B) →	75%
架·推進	携・協働	地方公共団体間の 事務の共同処理件数	累計21件	累計22件	累計22件	$\overset{\rightarrow}{\rightarrow}$	累計26件
	1 最適な組織	職員の総労働時間 (非正規職員を含む)	13, 140, 294 時間	13, 096, 077 時間	13, 113, 982 時間	×	(期間中毎年度) 前年度以下
II 生	運営と人材 の活性化	自己の能力を職務に 発揮できていると 感じる職員の割合	94. 9%	94.5%	93.9%	→ 基準値 以下	95%以上
産性の高		財源不足額(財政調整用 の基金による補填額)	△205 億円	△95 億円	△40 億円 (見込)	$\stackrel{ ightarrow}{(A)}$	0円
い持続可	2 健全な財政 運営の堅持 と最適かつ	通常債残高	1兆6,100 億円	1兆5,918 億円	1兆5,667 億円(見込)	→ 目標値 以上	上限 1 兆 6,000 億円程度
能な行財政	効果的な事 業執行	実質公債費比率	13.5%	13.4%	9月公表	_	18%未満
政運 営		将来負担比率	228.0%	238.4%	9月公表	_	400%未満
	3 I C T 等の 革新的技術 の利活用に よる業務革新	I C T を利活用し、 新たに効率化や高価 値化を進めた取組数	_	_	15 件	(A)	(H30~R3 年度) 累計 20 件

進捗 : 「→」取組中、「×」目標未達成、() はP5参照

〇 進捗評価指標の状況

(数値は指標数)

進捗		I -1	I -2	I -3	п −1	П −2	п –3	計	主な指標
毎年度の 目標値を 設定して	目標達成	0	0	3	0	1	0	4	・県と NPO 等との協働事業件数 ・ICT に関する民産学官連携の協働研究等件数 ・新成長戦略研究の新規実用化件数 ・ひとり1改革運動の取組件数
いる指標	× 目標未達成	0	0	0	1	0	0	1	・時間外勤務時間 540h 超の職員数 (目標:前年度比△10% 実績:△4.2%)
R3年度 の目標値 のみ設定 している	→取組中	4	3	10	6	6	2	31	左記のうち、5指標がR3年度目標値以上 (※下表参照)
指標	集計中	2	1	0	0	1	0	4	

※取組中のうち、H30 実績がR3年度の目標値以上となっている指標

取組の柱	指標	H30 実績	R 3 目標値
I -2	パブリックコメント1件あたりのホームページ閲覧件数	336 件	300 件
I -3	オープンデータカタログサイト公開データの利用件数	246,631 件	60,000 件
П−1	中堅職員の専門性の向上に配慮した人事異動の割合	75.8%	75%
II -2	現有資産総延床面積	396.5万㎡	398 万㎡以下
II -3	オンラインで利用可能な手続数	756 件	400 件

2 取組の進捗状況

- ・取組項目の進捗状況は、全 269 項目中、今後の取組となっている 1 項目を 除く 268 項目に着手し、153 項目 (56.9%) が目標を達成した。
- ・毎年度目標の達成状況を評価する取組のうち、24項目が目標未達成となった。

〇 個別取組の進捗状況

(数値は指標数、割合は取組の柱ごとの割合)

進捗		I -1	I -2	I -3	I I −1	П −2	П −3	計
	0	33	13	37	29	28	2	142
毎年度、	目標達成	(54.1%)	(68.4%)	(43.5%)	(72.5%)	(60.9%)	(11.1%)	[52.8%]
目標の達成 状況を評価	×	8	4	5	6	1	0	24
状況を評価 する取組	目標未達成	(13.1%)	(21.1%)	(5.9%)	(15.0%)	(2.2%)		[8.9%]
) 3 7 7 7 1 1 1	集計中	1 (1.6%)	0	0	0	0	1 (5.6%)	2 [0. 7%]
	0	1	0	4	1	4	1	11 ◀
	目標達成 (取組完了)	(1.6%)		(4.7%)	(2.5%)	(8.7%)	(5.6%)	[4.1%]
目標期限が	\rightarrow	13	2	37	4	10	13	79
設定されて	取組中	(21.3%)	(10.5%)	(43.5%)	(10.0%)	(21.7%)	(72.2%)	[29.4%]
いる取組	集計中	5	0	2	0	3	0	10
	未印工	(8.2%)		(2.4%)		(6.5%)		[3.7%]
	今後の取組	0	0	0	0	0	1	1
	/ IX -> 4X/III						(5.6%)	[0.4%]
計		61	19	85	40	46	18	269
		(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	[100%]

153 [56. 9%]

〇 目標未達成項目の状況

	取組項目	目標	H30 実績
	子供向けHPによる情報発信	アクセス件数 年間2万件	12,173 件
I -1	コンプライアンス施策の推進 に関する取組 【全3項目】	懲戒処分者数ゼロ	7 人
	事務の適性な執行の確保 (財産・会計・物品事務) 【全3項目】	検査等における「文書指示」の 所属ゼロ	財産事務 3所属 ほか
	"ふじのくに"士民協働施策	「県との相互理解と信頼性が増した」 と回答した県民の割合 80%以上	72%
	レビューに関する取組	「また参加したい」と回答した県民の割合 80%以上	72%
T 0	【全3項目】	"ふじのくに"づくりサポーター への登録 45人以上	41 人
I -2	タウンミーティング、県政出前講座の開催	開催回数 2,000 回/年	1,841 回
	県民が意見を伝える多様な 手段の充実と周知	メール·手紙等で受け付けた県民 意見数 1,500 件/年	869 件
	指定管理者制度導入施設に 関する取組	利用者満足度 80%に達しない 施設ゼロ	4 施設
	【全2項目】	労働法令違反ゼロ	6 施設
I -3	市町の行財政運営に関する 課題の解決	「市町行財政総合相談窓口」に対する 相談への回答件数 200 件以上/年	159 件
	県・市町合同の効果的な職員研修の実施	全市町が参加	32 市町
	香川県との事業推進 (「健康・長寿の産業化・地域ブラバー化推進事業)	事業調整会議の実施 2回/年	1 回
II -1	既存業務の見直しの徹底に 関する取組 【全5項目】	時間外勤務時間 540h 超の職員数 前年度比 10%削減	△3.2%
11 1	勤務時間、休暇等の働き方に 係る制度の見直し	男性の配偶者出産休暇・育児参加 休暇取得率 100%	82.9%
II -2	QC サークル民間業務改善指導者 による研修会実施	研修会参加者 50 人以上/年	21 人

3 目標の見直し

30年度の進捗状況等を踏まえ、下記のとおり指標や目標を見直す。

区分	現	新	見直し理由等
進捗評価	時間外勤務時間が 540 時間 を超える職員数	時間外勤務時間が360時間 を超える職員数(時間外上 限時間の特例を除く)	時間外勤務の上限規制への対応(人事委員会規則な工)
指標	前年度比 10%削減	0人	員会規則改正)
進捗 評価	「オープンデータカタログサイト」公開 データの利用件数	同左	目標値の上方修正 (H30 実績: 246, 631 件)
指標	60,000 件	926,000 件	(月30 夫禎・240, 031 件)
進捗 評価	オンラインで利用可能な 手続数	同左	目標値の上方修正 (H30 実績: 756 件)
指標	400 件	800 件	(月30 夫祖:730 件)
取組	静岡県移住相談センター 等による移住情報の提供	同左	目標値の上方修正
目標	移住相談件数 6,000 件/年	移住相談件数 9,000 件/年	(H30 実績:9,981 件)

4 主な取組項目

(◎:取組完了 ○:30年度目標達成 →:取組中)

I 現場に立脚した施策の構築・推進

1 戦略的な情報発信と透明性の向上

- ○「静岡どぼくらぶ」による広報戦略(動画再生回数 20,000 回以上/年)
- パブリシティによるマスメディア掲載(月刊コロンブス他 19件)
- ◎ 文書管理規則等の見直し(保存期間1年未満とする例外を限定列挙)
- 県政情報の公表 (審議会の会議録、随意契約情報、県の財政状況 ほか)

2 県民参画の促進

- 県政インターネットモニターアンケート調査の実施(16回)
- ○「"ふじのくに"士民協働施策レビュー」の開催 (若者参加率 34%、県民評価者意見を参考に見直した施策の割合 100%)
- 3 民間・市町・地域との連携・協働
- 県とNPO等との協働の推進(協働取組件数 3,819件(前年比+224件))
- ◎ 指定管理者制度の新規導入(日本平夢テラス、浜松学園)
- ◎ 富士山静岡空港への公共施設等運営権(コンセッション)制度の導入
- → ボランティアによる県営都市公園の管理運営支援(10,425人)
- → 県民や企業の寄附による児童生徒の海外渡航 (H28~30 年度:累計 549 人)
- →「オープンイノベーション静岡」による地域企業支援(新たな製品開発等11件)
- → 静岡新産業集積クラスターの推進 (事業化件数: ファルマバレー 14 件、フーズ・サイエンス 46 件、フォトンバレー 9 件)
- 「行政経営研究会」における県と市町の課題解決に向けた検討(全10テーマ)
- 神奈川県、山梨県等との連携(観光振興、災害対策、環境保全等)

Ⅱ 生産性の高い持続可能な行財政運営

1 最適な組織運営と人材の活性化

- 県職員を目指す人材の確保(受験年齢の引上げ、東京会場での1次試験実施等による大卒(行政(総合型))の受験者数の増加:194人→337人)
- 時差勤務の拡大(4パターン→9パターン)
- サテライトオフィスの拡大(東部総合庁舎、東京事務所)
- ワークプレイス改善のモデル実施(経営管理部地域振興局)

2 健全な財政運営の堅持と最適かつ効果的な事業執行

- 歳出の見直し
 - (長期継続事業 ▲132 百万円、イベント等の定例化業務 ▲89 百万円 ほか)
- → 公用車の見直し(削減:1台、軽自動車化:4台、低規格化:1台)
- ◎ クレジットカード納付の対象税目の拡大(個人事業税、不動産取得税)
- 資金調達手段の多様化の推進 (IR実施:67回、外貨建て国内債の発行)
- ◎ 財産の無償貸付の見直し(有償化:5施設、貸付終了又は売却:6施設)
- → 県有財産売却計画に基づく未利用財産の売却(平成30年度:10億4,200万円)
- → 未利用となった職員住宅の解体(平成30年度:130戸)
- ◎ 県立青少年教育施設等のあり方検討(富士山麓山の村:令和元年度末廃止)
- ◎ 社会資本の中長期管理計画の策定完了(目標年次の3年前倒し)

3 ICT等の革新的技術の利活用による業務革新

- → RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の導入(入札基本情報の入力等 24 業務)
- ◎ グループウェアを活用した事務処理システムの拡充 (システム数:電子県庁課819本、教育政策課50本)
- → 申請・届出等手続のオンライン化の推進 (電子申請システム利用件数: R 3 目標 70,000 件、H30 実績 65,057 件)
- → コンビニ交付サービス導入市町の拡大に向けた市町への支援 (26 市町を対象に情報提供・意見交換、R元年度4市町が導入予定)

(参考) 成果指標の達成状況区分とその判断基準

区分	判断基準
目標値以上	「現状値」が「目標値」以上のもの
A	「現状値」が「期待値」の推移の+30%超え ~「目標値」未満のもの
В	「現状値」が「期待値」の推移の±30%の範囲内のもの
С	「現状値」が「期待値」の推移の-30%未満 ~「基準値」超えのもの
基準値以下	「現状値」が「基準値」以下のもの

- ※ 基準値は、計画策定時の「現状値」
- ※ 計画最終年度(2021年度)に目標を達成するものとして、基準値から目標値に 向けて各年均等に推移した場合における各年の数値を「期待値」とする
- ※ 計画期間内の累計で目標値を設定する数値目標の場合は、当該年度までの分 (2018~2021 年度累計の場合、2018 年度は1年分)を期待値とし、1年の増加分の±30%を「B」の範囲とする。

